

事務連絡  
平成26年1月16日

関係者各位

宿毛漁業指導所

プランクトンの調査について

本日、環境調査と共にプランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。  
麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大で3細胞/ml確認されました。  
その他、有害赤潮プランクトンは認められませんでした。  
海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (9:55-11:06) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	ギムノディニウム カテナータム *2	アレキサンドリウム属 *2
ヒロウラ 別図① 10:45~10:52	0	16.1	33.6	7.29	0	0
	5	16.2	33.7	7.11	0	0
	10	16.2	33.7	7.03	0	0
一切田 別図② 10:29~10:35	0	15.7	33.6	7.29	0	3
	5	16.0	33.6	7.22	0	0
	10	16.0	33.6	7.20	0	0
宿毛湾中央 別図③ 10:10~10:16	0	15.9	33.6	6.97	0	1
	5	16.1	33.6	7.07	0	0
	10	16.1	33.6	6.85	0	0
真珠 別図④ 11:00~11:06	0	15.9	33.6	7.56	0	0
	5	16.1	33.6	7.37	0	0
	10	16.2	33.7	7.16	0	0
藻津 別図⑤ 9:55~10:05	0	15.4	33.4	7.16	-	-
	5	15.8	33.5	7.14	-	-
	10	15.8	33.4	7.29	-	-

\*1：魚類に対して被害のある種

\*2：麻痺性貝毒の原因種

\*3：下痢性貝毒の原因種

<別図>

